

令和4年度 第1回宇和島市水道事業経営審議会

開催日時	令和5年2月13日（月）13：30～15：00
開催方法	対面による会場開催（web 併用）
定 足 数	定数10名中7名出席（会場6名、web 1名） ※ 過半数の出席により成立
議 題	① 令和3年度決算の状況と収益収支の見込みについて ② 第7次整備事業について ③ 基本料金の減免について（市の新型コロナ対策臨時事業）

議事（説明事項）の概要

議題 ① 令和3年度決算の状況と収益収支の見込みについて

▷ 損益計算書

収益	23億8,726万円（前年度比 △6,607万円） 給水人口の減少（前年度比 △1,590人）や新型コロナの影響による経済活動の停滞等が、給水収益減少の要因となっています。
費用	20億8,596万円（前年度比 △881万円） 受水費などの費用が増加する一方で、減価償却費が減少しました。
純利益	3億130万円（前年度比 △5,726万円）

▷ 貸借対照表

資産の部	167億8,878万円（前年度比 +3億5,294万円） 固定資産は、7億3,000万円増加しました。 現金預金は、1億9,000万円減少しました。
負債の部	71億149万円（前年度比 +1,839万円） 水道局の借金である企業債は、9,035万円減少しました。 未払金は、1億3,800万円増加しました。
資本の部	96億8,729万円（前年度比 +3億3,455万円） 当期純利益（3億130万円）、一般会計からの出資金（3,325万円）

▷ 主な質疑応答

- ① 未払金が増えている理由は、工事負担金などの請求を受けるタイミングによることを説明しました。
- ② 1年間の収入額が、内部留保資金の目安（宇和島市では15億円程度）となることを説明しました。不足する資金は、企業債等で調達することを説明しました。

議題 ② 第7次整備事業について

▷ 平成21年～令和3年度の実績

① 施設・整備	32億3,500万円	水源・浄水施設の更新、耐震化など
② 管路	50億300万円	74.0 km更新

▷ 令和4年度の施工状況（見込）

① 施設・整備	12億2,700万円	柿原浄水場自家発電装置、活性炭注入設備など
② 管路	6億2,600万円	6.0 km更新
③ 離島管路	5億5,400万円	管製作5.0km、陸地部3.1km更新

▷ 令和5年度の事業計画

① 施設・整備	4億2,000万円	宮下浄水場 自家発電装置の整備など
② 管路	4億8,900万円	7.4km更新
③ 離島管路	12億7,100万円	海底送水管の布設5.0km

▷ 主な質疑応答

- ① 工事契約、電子入札システムにて業者選定することを説明しました。市内業者で対応できるものは市内で、工事の内容により市外業者まで地域要件を拡げることが説明しました。
- ② 管路延長880kmのうち、耐震管への更新率は14%未満であることを説明しました。市立病院までの耐震直送管のほか、南地区の基幹管路も耐震管へ更新していることを説明しました。戦中戦後の頃、また、昭和40年代の塩ビ管も劣化が進み、漏水が多くなっていることを説明しました。
- ③ 第7次整備計画のほか、建設工事に係る費用は、損益に直接影響しないことを説明しました。今後、大きな建設投資が続くため、減価償却費が増える見込みであることを説明しました。

- ④ 第7次整備計画に続く第8次整備計画を検討していることを説明しました。
(規模や優先度を考えながら計画を立て、経営審議会に内容を説明予定)

議題 ③ 基本料金の減免について ※市の新型コロナ対策臨時事業

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している中で、原油価格や物価が高騰している状況等を踏まえ、市民生活及び市内事業者の地域経済活動を支援することを目的として、上水道の「基本料金」を令和5年1月から3月請求分までの「3か月分」について減免することを説明しました。

▷ 事業概要

① 対象	宇和島市水道局と直接給水契約を締結している水道使用者
② 用途	全用途（家庭用、業務用、工業用及び浴場用）
③ 期間	3か月分（令和5年1月～令和5年3月請求分）
④ 減免	1) 家庭用・基本料金 1,573円（税込み）×3か月分＝ 4,719円 2) 業務用・基本料金 2,750円（税込み）×3か月分＝ 8,250円 3) 工業用・基本料金 51,700円（税込み）×3か月分＝155,100円 4) 浴場用・基本料金 16,060円（税込み）×3か月分＝ 48,180円
⑤ 手続	減免に係る手続きは不要 (基本料金は自動的に減免。超過料金部分のみを請求。)
⑥ 予算	約1億8,700万円<全用途の合計月額 約6,200万円×3か月分>
⑦ 財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

▷ 市議会への説明、市民周知

① 宇和島市議会	令和4年12月19日付け、12月補正予算議決
② 水道局ホームページ	令和4年12月19日付け、公表
③ 広報うわじま	令和5年1月初旬、自治会回覧
④ 水道使用量のお知らせ	令和5年1月から3月検針時

▷ 主な質疑応答

※ 本件に関する質疑なし。

その他

▷ 水道料金の水準について

宇和島市の水道料金が、県内で3番目に高い水準であることを説明しました。

①水道施設の老朽化が進んでいること、②野村ダムからの受水、③地理的に配水池が多く維持管理費用がかかることなどの要因が重なり、水道料金が高くなっていることを説明しました。

▷ 経営審議会への決算報告次期について

水道事業の決算は5月末に終わっているものの、市議会の決算認定が12月になることを説明しました。これらの理由により、例年1～2月頃に経営審議会での決算報告となることを説明しました。